

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和元年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月))

施設名	リバーサイドパークーの谷	指定管理者	一般社団法人あきる野市観光協会
指定期間	平成29年4月1日から 令和2年3月31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	317	171	53.9%	
	延べ利用者数 (人)	4,500	1,204	26.8%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	-	-	-%
		自主事業 (回)	-	-	-%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	-	-	-%
		利用料金収入(売上) (円)	2,000,000	1,170,400	58.5%
		自主事業収入 (円)	-	-	-%
		その他の収入 (円)	700,000	399,300	57.0%
	収入計 (円) …①		2,700,000	1,569,700	58.1%
	支出	人件費 (円)	1,800,000	1,190,069	66.1%
		維持管理経費 (円)	200,000	541,503	270.8%
		自主事業関係経費 (円)	-	-	-%
		その他の支出 (円)	650,000	844,772	130.0%
	支出計 (円) …②		2,650,000	2,576,344	97.2%
	収支 (①-②) (円) …③		50,000	△1,006,644	-%
	諸経費 (本社運営費など) …④		-	-	-%
総収支 (③-④) (円)		50,000	△1,006,644	-%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 10月の台風19号の被害により、下半期は閉園していたため、開園日数は171日で、計画に対して半減した。利用者数は1,204人で、昨年と比べ616人減少した。</p>	<p>【事業の実施状況について】 計画に基づき事業を実施した。下半期は、台風被害により臨時休業せざるを得なかった。</p>	<p>【収支状況について】 利用者数の減少もあり、収入は前年と比べ63%程度に減少した。支出は、年間計画に見合う額であったが、収入が少なかったこともあり収支はマイナスになった。</p>
--	--	---

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 台風被害により開園日数及び利用者数が減少していることはやむを得ないとする。</p>	<p>【事業の実施状況について】 上半期は計画に基づき適切に事業を実施している。下半期は、台風被害により閉園していたが、施設の復旧に向けた整備を行うなど、指定管理者としての努力が見られた。</p>	<p>【収支状況について】 台風被害による閉園の影響もあるが、収支状況の改善のため、収入増加に努めてもらいたい。</p>
---	---	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負っていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	3人 人員配置計画、実地、出勤簿	3人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年 研修マニュアル	実施回数1回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	100% 人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）

5月は昨年同月と比べ、多くの方に利用していただいたが、7月の天候は雨天日が多く、上半期の利用者数は、昨年度より少ない結果となった。2~3人のグループ利用者が多く、車での来園より徒歩客及びタクシー利用者が多かった。収入についても、5月は前年同月を上回る売上げがあったが、その他の月売上げは、減少した。

台風19号により河川が氾濫したことにより、施設内河川敷と河川には2m位の段差が生じ、危険な形状になってしまったため、下半期は閉園とした。また、施設内においても土砂が堆積し大小さまざまな岩などがあるため、整地する必要がある。さらに、道路の雨水排水路が施設内を通り、河川の本流まで繋がっていたが、土砂に埋もれてしまい、管理棟前に流水してしまったことから、景観的、管理的にも好ましくない状態になっている。

このようなことから、開園の見通しも立っていない状況であり、次年度の繁忙期に開園できることを願うばかりである。

閉園中には、併設されている公衆トイレの清掃をはじめ、台風ゴミの片付けや歩行者が園内に持ち込むゴミなどを処理した。また、事務所等の屋根の落ち葉掃除など開園に向けて準備を進めた。

全般的に利用者数が減少していることから、今年も、様々な視点から、利用者ニーズに合った施設機能や利用形態などの改革、また、サービスの改善やPR方法などを検討し、他の場所と差別化した求められる公園（観光施設）を模索している。

所管課による所見（指摘事項など）

他の施設に比べて管理の範囲も広いことから、台風被害による施設復旧の目処が立たず、下半期は閉園を余儀なくされたが、上半期については経費を抑えながら環境整備に努めていることは評価する。

また、利用者から「本施設は静かで利用しやすい」との意見もあるため、特性を活かした運営方法などについて検討してもらいたい。